愛知長久手ロータリークラブ
2014～2015
WEEKLY

例会日=毎週火曜日　PM12:30　例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長　伊藤 広治　幹事　日野典子　　会報　赤塚一三　　事務局　　TEL:0561-64-5446
Email：a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp　　FAX:0561-64-5459

ロータリーに輝きを

本日第586回例会2015年3月31日（火曜日）第578号

＜本日のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ＞Today’sProgram
点鐘
＜ロータリーソング＞　「それでこそロータリー」

卓話:花見例会について
講師:親睦活動委員会

前回　第585例会2015年3月22日（日曜日）記録

＜ロータリーソング＞　「君が代」「奉仕の理想」

＜出席報告＞
会員総数　20名　　出席者 全員登録　　前々回補正出席率　95.00%

大　会／　ウェスティンナゴヤ
ホストクラブ：　瀬戸ロータリークラブ

国際ロータリー第2760地区
東尾張分区IM(インターンシティミーティング

講師

井沢 元彦氏

プロフィール

生年月日：1954年2月1日
名古屋市生まれ。早稲田大学法学部卒。
ＴＢＳ入社後、報道局（政治部）記者時代に『猿丸幻視行』にて第26回江戸川乱歩賞を受賞（26歳）。31歳で退社し、以後作家活動に専念。歴史推理・ノンフィクションに独自の世界を開拓し、週刊ポスト連載の「逆説の日本史」は1000回を超え、なお精力的に続いている。また、近年は「逆説の世界史」の執筆にも取り組んでいる。

著書について

主な著書としては、『言霊』『穢れと茶碗』『隠された帝』『天皇になろうとした将軍』『逆説の日本史』（古代黎明編から幕末年代史編４まで既刊２１巻）『世界の「宗教と戦争」講座』『銀魔伝』『黎明の反逆者』『魔鏡の女王』『恨の法廷』『信濃戦雲録』『ユダヤ、キリスト、イスラム集中講義』『中国　地球人類の難題』などがある。

その他の活躍について

一方、ＮＨＫ『歴史発見』、日本テレビ系『ウェークアップ』、ＴＢＳ系『ここがヘンだよ日本人』、文化放送『朝ワイド　吉田照美　ソコダイジナトコ』などにレギュラー出演したほか、積極的に講演活動を行っている。現在、連載中の紙誌は『週刊ポスト』『ウエブマガジンBOOK PEOPLE』『夕刊フジ』『小説NON』など。
２００９年４月から、大正大学客員教授（文学部）も務める。

【東尾張分区IM 実行委員長挨拶】　　**瀬戸RCIM実行委員長　　加藤睦彦**

皆さん、今日は。ご紹介いただきましたIM実行委員長の加藤睦彦です。
会員の皆様におかれましては年度末の休日でご多忙のところお集まりいただき誠にありがとうございます。

さてこの3月はいうまでも無く、東日本大震災が起きて4年目を迎えた月でございます。
去る11日には慰霊祭が行われましたし、14日には仙台にて国連防災世界会議が開催されました。 振り返りますと2001年の9月11日の世界貿易センタービル爆破事件は、その後の世界の人々の意識を大きくかえました。 現在のイスラミック・ステイト（ISIL）の発生の遠因もそこにあると言っても過言ではありません。

4年前の3月の大震災も日本人の意識を大きく変えました。電力などのエネルギー減をどのように確保するか大きな課題となっていますし、少子高齢化で人口減少が進行するなか「地方消滅」とまで言われている状況下、「地方再生」をどう図るか大きな課題となっています。

このような環境の下、地域共同体とかコミュニティに対しての関心がとても高まって来ています。各地域に根をはる RCがそこで発言、提言し、その存在感、使命感を発揮する機会が増えてきています。変化の時代は、ある意味ではチャンスの時代とも言えるかも知れません。

しかし地域で発言していくにしても、その地域の文化、伝統など歴史を踏まえておかねば説得力がありません。特にこの尾張東部地方は、早くから先人が住み着いて発展してきた地域ですからなお更です。

そこで今日は名古屋出身の小説家で歴史にも造詣が深い井沢元彦さんに「歴史から見る日本の将来」というテーマで講演して頂き、その後、フォーラムにて数人の各RC代表の方に「地域の歴史と特色などわが街の誇り」を

また、この7月からはこの分区の瀬戸RCの加藤陽一くんがガバナーに就任されます。瀬戸RCだけでなく東尾張分区の会員皆さんの支持応援なくしては、新ガバナーも十分な活躍が出来ません、

懇親会の部では皆さんの交流、親睦を図るとともに、新ガバナーを支持応援する気持ちを高めて戴く機会になったらと思っております。

不行き届きな点はあると存じますが、RCの友情に免じてお許し下さい。楽しく有意義な会合にして戴きたいと思っておりますので ご協力下さい。

宜しくお願い致します。ご静聴ありがとうございました。

【東尾張分区IM 会長挨拶】　　**瀬戸RC会長　野田正治**

瀬戸ロータリークラブ会長の野田です。

本日は休日にも拘わらず、東尾張分区インターシティ・ミーティングにお集方々にはご出席いただき感謝申し上げます。

本日のテーマは歴史ですが、我々がこれから行動するうえでそれまでの歴史を知ることは大変重要なことです。しかし、注意をしなければならないのはその歴史の解釈を現在の我々に都合の良いところだけを引用して、現在の我々を正当化してしまうことです。そのような態度では未来を過つ危険性がございます。

本日の講師の井沢元彦さんは多くの著書の中でこれをお書きになっています。多くの歴史の記録や文献は特に際立って起こったことだけを記載しているので、実はその当時の人々が共通に持っていた意識や認識あるいは日常的なことについてはむしろ記載されていないことが当然なのです。

実は今年度は瀬戸ロータリークラブは創立55周年を迎えましたが、その際に古い記録を調べようとすると当時の会員特に記録者にとって普通だとか当然だと思っていることは実は全く記録されないのです。

高々55年の歴史を調べようとしてこのように苦労するのですから百年千年の歴史の真実を知ることはさらに困難になります。我々はそういうことを自覚して歴史の解釈を行う必要があると痛感した次第です。

ロータリークラブと言っても東尾張分区の中でもクラブごとに例会の雰囲気やスタイルが違います。しかし、ともすれば自分のクラブの習慣や雰囲気から他のクラブも同様だと思ってしまうことがあります。ロータリークラブは各クラブが何もかも一緒ではなく、独立してクラブ運営をしていることが重要であると思います。本日のIMでは、是非、このような点に着目して他の街の歴史や特色の違いを理解し、クラブ同士の親睦を深めていただければ幸いです。長丁場ですが、有意義な時間を過ごしていただくことを希望して歓迎の挨拶といたします。

【東尾張分区IM ガバナー補佐挨拶】　　**瀬戸RCガバナー補佐　　加藤令吉**

皆様こんにちは！ 本日は東尾張分区のIM（インターシティーミーティング）です。本日のテーマは「歴史は未来への道標 語ろう！ 明日のロータリー」として有意義な一日を過ごしたいと存じます。内容につきましては井沢元彦様による基調講演、代表4R．Cによる意見発表等盛り沢山です。又、懇親会では参加者全員で大いに盛り上がり楽しいひと時を過ごして頂きたいと思います。最後にこの東尾張分区の各R．Cのご隆盛を祈念してガバナー補佐としての挨拶とさせて頂きます。

【東尾張分区IM次期ガバナー補佐挨拶】　　IM次期ガバナー補佐　朱宮新治

1905年にロータリーが創立されて1世紀、110年になりました。この間多くの様々な人道的、教育的プログラムが展開されてまいりました。

次年度に於いても、「Be a gift to the world」「世界へのプレゼントになろう」とラビンドラン次期RI会長のテーマが発信され、我が2760地区の加藤陽一ガバナーエレクトさんは、地区方針として「ロータリーの原点に学ぶ」「友情と寛容の輪をひろげよう」と提唱されました。

ガバナーエレクトさんのこの方針を浸透していくことを基に、担当させていただく分区内12クラブがより効果的に運営されますようにサポートさせていただく職務がございますので大変心配しておりますが、皆さんのご協力を得て進めてまいりたいと思っております。

またこの頃、どの地区においても残念ながら入会3年から5年未満の会員の退会者が目立つようでありますから、是非魅力的なクラブを維持していただきたいと思いますし、加藤ガバナーエレクトさんが提唱されます、ロータリーの原点に振り向き、格調を持ち、Enjoy Rotaryを皆さんが実行していただけますようお願い申し上今年度には愛知ロータリーEクラブさんが江南RCさんのスポンサーでこの東尾張分区の新しい仲間になりましたので、皆さんでサポートしていきたいと思います。

そして特に現ガバナー補佐の加藤令吉さんには直前ガバナー補佐としての経験からも指導と応援をいただきながら、加藤ガバナーエレクトさんの出身分区ということもありますので、分区内の融和を更に深め、加藤ガバナーエレクトさんを皆さんと共に盛り上げていこうではありませんか。

終わりに、ガバナー補佐事務所の運営を担当してくれます、岡田雅隆、山根雄司、両分区幹事、丹羽敬昇分区副幹事を改めて紹介させていただきます。

そして次期IMは11月28日(土)に開催させていただく予定をしておりますが、IM実行委員長には小川征一パストガバナー補佐にお願いする予定でございます。また久しぶりに分区の懇親ゴルフ大会を来年の3月頃に開催の予定もいたしております。どうかこれから何かとお世話になりますがどうぞよろしくお願い致します。

【東尾張分区IM 次期ホストクラブ会長挨拶】　　犬山RC会長　近藤斉宏

東尾張分区の皆様、唯今ご紹介頂きました次年度IMのホスト役を務めさせて頂きます犬山ロータリークラブ会長の近藤斉宏です。どうぞ宜しくお願いします。

加藤令吉ガバナー補佐さん、野田正治瀬戸ロータリークラブ会長さん、IM実行委員長の加藤睦彦さん、そして役員の皆様ご苦労様です。今年度地区テーマ「集まろう・語ろう・楽しもう」のもと12クラブの一致団結とさらなる資質の向上の為、インターシティーミーティングが時を得た有意義な内に進められました事に感謝申し

又、次年度は加藤陽一ガバナーを輩出され当犬山クラブより朱宮新治君が補佐役として出向させて頂きます。何分12RCの皆様には何かとお世話に成ります。そして、次年度のIMは11月28日（土）名鉄犬山ホテルにて開催予定であります。国宝茶室「如庵」「犬山城」もみじ寺「寂光院」等もあり、秋を満喫する事が出来ます。皆様方の御協力・御指導を切にお願いしまして、次年度ホストクラブ会長のあいさつにかえさせて頂きます。

4月7日(火)	4月14日(火)	4月21日(火)	4月26日(日)
名古屋名東RC合同 花見例会 (杁ヶ池公園体育館)	**会員卓話** (トヨタ博物館)	規定休日	セントレア見学